

日本学術会議 機械工学委員会（第 25 期・第 4 回）  
議事要旨

日時：令和 4 年 5 月 31 日（火）15:00-17:00

会場：遠隔会議

参加者： 浅間 一、大島まり、金子 真、高田保之、但野 茂、菱田公一、光石 衛、宮崎恵子、吉村 忍、新井民夫、有信睦弘、足立幸志、荒木稚子、石川拓司、岩渕 明、池浦良淳、伊藤宏幸、岩附信行、遠藤勝義、大竹尚登、岡崎 健、大野恵美、大林 茂、梶島岳夫、金子成彦、亀田正治、河合宗司、鎌田実、北村隆行、厨川常元、越塚誠一、近藤智恵子、佐々木直哉、佐宗章弘、塙見淳一郎、渋谷陽二、庄子哲雄、新野秀憲、須田義大、鈴木真二、田中真美、高木 周、永井正夫、萩原一郎、橋口公一、花村克悟、福山満由美、藤井孝藏、藤田 修、松本洋一郎、圓山重直、増澤 徹、松尾亜紀子、松田三知子、水野 穀、宗像鉄雄、森下 信、矢川元基、柳本 潤、矢部 彰、吉田英生、和田成生

欠席者： 須藤雅子、岩城智香子、柏木孝夫、川田宏之、岸本喜久雄、佐藤 熊、榎木哲夫、佐田 豊、鈴木宏正、高松 洋、武仲能子、田中和博、塙田竹美、松本健郎、山西陽子

配布資料：

資料25-4-1 機械工学委員会(第25期・第3回)議事要旨

<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/bunya/kikai/25/pdf/kikai-yoshi2503.pdf>

資料 25-4-2 機械工学委員会 委員名簿

資料 25-4-3 カーボンニュートラル連絡会議活動報告

資料 25-4-4 【資料 25-4-4】日本学術会議の活動状況について(意志の表出のフォローチャート他)

資料 25-4-5 未来の学術振興構想

資料 25-4-6 科学的助言等対応委員会における審議の手順について

資料 25-4-7 意志の表出\_第三部会

資料 25-4-8 各委員会等活動報告(機械工学委員会関係抜粋)

1. 第 3 回議事要旨（案）の確認

修正なく承認された（資料 25-4-1）。

2. 学術会議の最近の動向について

日本学術会議の活動状況について、菱田副会長より報告があった。報告の主な内容は、令和 3 年 12 月に公表した「日本学術会議のより良い役割発揮に向けて（中間報告）」に基づいた、学術会議の設置形態、提言機能および会員選考プロセスの見直し、中長期的課題を議論する連絡会議の活動状況である。

意志の表出に関して第三部における査読プロセス(資料 25-4-6、7)について高田幹事より説明があった。

カーボンニュートラル連絡会議（資料 25-4-3）の活動状況について大島委員長より説明があった。科学的助言、国際活動、各学協会との連携を強化していく。今後、HP を通した情報発信、学術フォーラムの開催等が計画されている。

### 3. 未来の学術振興構想（仮称）について

光石幹事より、資料 25-4-5 に基づいて説明があった。これは従来のマスタープランに代わるものであり、今期は本年 6 月から募集を開始する。

### 4. 機械工学委員会関連の分科会報告と今期の活動について

- ・機械工学委員会関連の分科会の活動状況について資料 25-4-8 を基に各分科会から報告がなされた。
- ・本委員会が主体となっている分科会

機械工学企画分科会： 大島委員長より報告がなされた。

理論応用力学分科会： 高田委員長より報告がなされた。

生産科学分科会： 光石委員長より報告がなされた。

ロボット学分科会： 金子委員長より報告がなされた。

生体医工学分科会： 但野委員長より報告がなされた。

機械工学の将来展望分科会： 光石委員長より報告がなされた。

- ・総合工学委員会が主体となっている合同分科会

工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会： 大島委員長より（代理で）報告がなされた。

フロンティア人工物分科会： 鈴木委員長より報告がなされた。

計算科学シミュレーションと工学設計分科会： 越塚委員長より報告がなされた。

### 5. その他

- ・「医工学シンポジウム 2022」（我が国の医工学－現在と未来－）の開催

但野委員より同シンポジウムの開催について内容の紹介があった。開催はオンラインで、7 月 23 日に実施される。

- ・予算について

日当、交通費、会員・委員手当など予算の状況についての説明がなされた。

- ・特任連携会員の承認

連携会員としての任期が令和 4 年 6 月末で満了となる萩原一郎委員について、分科会等での審議継続に必要なため特任連携会員に推薦することを提案し、審議の結果これを了承した。

- ・次回の機械工学委員会

来年 4 月上旬に開催する方向で検討する。

以上